校内研修計画

甲州市立祝小学校

 １　学校課題

 祝地区は、自然豊かで葡萄栽培、ワイン作りを中心とした地域である。学校と地域との結びつきが強く、学校教育に地域の方は理解を示し、とても協力的である。温かく優しい地域の方に見守られながら、児童は明るく元気に生活している。

　昨年度の本校の全国学力学習状況調査では、「自分の考えを書いたり、説明したり、発表したりすること」「自分の解き方や考えが相手に伝わるように話したり書いたりすること」「文章を的確に押さえ、書いたり伝えたりすること」「学校や地域の図書館を利活用すること」が、課題として挙げられている。また、学力検査結果から課題を把握し、課題解決のために取り組みを行ったが、「人の話をしっかり聞くこと」「話し合い、互いに考えを深めていくこと」「文章を正確に読み取り立式すること」「与えられた情報の中から必要な情報を読みとること」「式の意味を理解すること」が、課題として挙げられている。

　GIGAスクール構想によりICT端末が一人一台配付され、今年度で4年目を迎える。昨年度までに授業の中や家庭で活用し、利活用が日常化してきた。様々な場面で利用することができているが、どのような場面で活用するか等の有効な活用方法について検討していく必要がある。児童は、ICT端末を学習ツールの一つとして毎日活用することができているが、ドリルの取り組み方やタイピング速度に個人差が見られるようになった。

２　研究主題

『　「主体的・対話的で深い学び」を実現する児童の育成　』

－ICTの活用を通してー

３　主題設定の理由

　新学習指導要領では、変化の激しい社会において自ら課題を見つけて、考え、判断して行動できる力（知）、思いやりや感動する心など豊かな人間性（徳）、たくましく生きるための健康や体力（体）を身に付けることが挙げられている。そのため、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童の主体的・対話的で 深い学びの実現に向けた授業改善を行うこと、デジタルとリアルな体験を組み合わせて、子供たちが、自ら選択し・決定し、行動することを大切にした「子供主体の学び」つくりに取り組むことが求められている。

　令和６年度山梨県学校教育指導指針においては、子供主体の授業をめざし、授業において１人１台端末などのICT環境を活用した・主体的・対話的で深い学びを充実させること、課題解決型の探求活動やSTEAM教育等の教科等横断的な学びを充実させることが記されている。

　本校では、昨年度よりICT端末を学習ツールの一つとして、子供の可能性を広げる「個別最適な学び」や「協働的な学び」が実現できるよう積極的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業つくり・授業改善を進めてきた。様々な教科や場面で、子供たちの学びを深めるための手段としてICT端末を活用し、実践での活用方法を研究することができた。特に、話し合い活動や考えの共有の場面でのICT活用の授業実践を通して、協働的な学びにおけるICT端末の効果的な活用方法について、共有することができた。一方で個々に合わせた教材や課題設定の方法、また情報収集における必要な情報選択の仕方については、研究が必要であった。そこで、今年度は昨年度までの研究を継承しつつ、より「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させることにより、主題に迫る。

　また、甲州市「夢をかなえる学びのプロジェクト」の取組とも連携しながら、授業改善、WEBQUの実施・分析、家庭学習の推進も進めていく。

４　研究の内容と方法

（１）授業研究

　　・研究授業1本

　　・一人一実践授業…ICTを効果的に活用した授業研究

（２）各種調査結果の分析・課題把握・活用

　　・全国学力学習状況調査

　　・CRTテスト

　　・教育課程説明会の還流報告

（３）研修

　　・ICT端末活用についての学習会

（４）甲州市「夢をかなえる学びのプロジェクト」との連携

　　・教育講演会をうけた授業改善

　　・WEBQUの実施と分析・活用の充実

５　校内研修計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 月日 | 研究内容 | 担当者 | 備考 | TC要請 |
| ① | 4/4 | 今年度の研究の方向性について | 研究主任 |  |  |
| ② | 4/10 | 学習会「夢をかなえる学びのプロジェクト」那須指導主事 | 研究主任 |  |  |
| ③ | 4/17 | 研究主題・研究方法の決定ことわざ等の検定について授業者及びブロック組織の決定 | 研究主任 |  |  |
|  | 5/15 | ブロック交流研 | 研究主任 |  |  |
|  | 5/17 | 「夢をかなえる学びのプロジェクト」教育講演会（河村茂雄先生） | 育成P |  |  |
| ④ | 5/22 | Figjam研修会動画視聴による学習会 | 研究主任 |  |  |
| ⑤ | 6/5 | 第１回WEBQUの分析  | ブロック長学級担任 |  |  |
| ⑥ | 6/19 | WEBQU分析と対策について情報共有 | 研究主任学級担任 |  |  |
|  | 6/28 | 「夢をかなえる学びのプロジェクト」教育講演会（小川響先生） | 甲州市P |  |  |
| ⑦ | 8/23 | 教育課程説明会の還流報告 | 各担当 |  |  |
| ⑧ | 9/11 | ブロック研究・個人研究 | 研究主任授業者 |  |  |
|  | 9/18 | 「夢をかなえる学びのプロジェクト」教育講演会（髙橋純先生） | 甲州市P |  |  |
| ⑨ | 9/25 | 全国学力学習状況調査結果分析と課題解決に向けた取り組みについて | 教務主任研究主任 |  |  |
| ⑩ | 10/16 | 授業案検討 | 授業者研究主任 |  |  |
| ⑪ | 10/30 | 実践紹介　個人研究・ブロック研究 | 研究主任 |  |  |
| ⑫ | 11/1 | 第２回WEBQUの分析 | ブロック長学級担任 |  |  |
| ⑬ | 11/6 | WEBQU分析と対策について情報共有 | 研究主任学級担任 |  |  |
| ⑭ | 11/13 | 研究授業 | 授業者研究主任 |  |  |
|  | 12/6 | 「夢をかなえる学びのプロジェクト」教育講演会（赤坂真二先生） | 甲州市P |  |  |
| ⑮ | 12/11 | 研究の成果と課題アンケートについて | 研究主任 |  |  |
| ⑯ | 2/5 | 研究のまとめ | 研究主任 |  |  |
| ⑰ | 2/19 | 研究紀要作成についてCRTの結果分析・課題把握・対策 | 研究主任学級担任 |  |  |
| ⑱ | 2/26 | 研究紀要の作成 | 研究主任 |  |  |